



報道関係者各位

会社名 スプリンクラージャパン株式会社  
代表取締役社長 八木健太  
(TEL 03 6278 8883)

## Sprinklr、LINE ビジネスコネクととの連携ソリューションを提供開始

ソーシャルテクノロジー Sprinklr から LINE 上で 1 対 1、1 対多数のコミュニケーションを実現。グローバルブランド企業に、次世代のカスタマーエクスペリエンス提供へ

世界で最も完成度の高いエンタープライズソーシャルテクノロジーを提供する Sprinklr,Inc. (本社：アメリカ合衆国 ニューヨーク州、CEO:ラジー・トーマス)およびスプリンクラージャパン株式会社 (本社：東京都港区、代表取締役社長 八木健太) は、日本で最も利用されているコミュニケーションアプリ LINE との連携を発表します。

Sprinklr はペイドメディア、オウンドメディア、アードメディアを一つの環境で運用できる唯一のエンタープライズ向けソフトウェアプラットフォームです。今回の LINE\_ビジネスコネクと※1 との連携で、LINE へのアクセス、運用が可能になりました。ブランド企業は、Sprinklr を利用することでマーケティングからカスタマーサポート、営業など企業の部門間でサイロ化したチームに、複数のチャンネルを横断した全体観的な顧客情報を取得しながら協業することが可能になります。LINE 対応は特にカスタマーサポートのデジタル化を進めている企業やマーケティング部門からのニーズに応える形で、Sprinklr の開発チームが開発したソリューションとなります。

今回の提携を受けて、スプリンクラージャパン株式会社の社長八木健太は次のようにコメントしています。

「多くの、特に海外のクライアント企業から待望されていた LINE 連携は非常に大きな意味を持ちます。日本はもちろん APAC において最も重要なコミュニケーションプラットフォームとテクノロジーサービスの一つで、ブランド企業が顧客へリーチする際に必須のチャンネルです。現在、20 を超えるソーシャルチャンネルに対応し、日々の運用や分析ができる Sprinklr に新たな対応チャンネルとして日本最大規模のユーザー数を誇る LINE が加わることで顧客企業はより高度で効率的なカスタマーエクスペリエンスの一元管理、一元運用が可能となります。」

LINE は、アジア地域、特にタイ、インドネシア、台湾、そして日本で最も人気のあるチャンネルの一つです。世界での月間アクティブユーザーは 220 百万人にのぼります。友達との通話やメッセージによるコミュニケーションから、ニュース情報、モバイルペイメント、ソーシャルゲーム、そしてストリーミングミュージックなどの関連サービスも展開されています。

Sprinklr は、2015 年 4 月に、ジョインベンチャーとして日本オフィスを開設し、企業のアジア太平洋におけるグローバルオペレーションのニーズにあったソリューションを提供し成長を

## Sprinklr Japan News Release

続けています。日本のクライアントとしては、サントリー、リクルートホールディングス、講談社、本田技研工業、サイバーエージェントなどがあります。デジタルエージェントとしては、[オプト社](#)、[トランスコスモス社](#)に正式採用いただいております。

より詳しいLINEとの連携に関する情報は、こちらのブログを参考ください。

### ■ Sprinklr について

Sprinklr は世界で最も完成度の高いエンタープライズソーシャルテクノロジーです。あらゆるタッチポイントを横断したカスタマーエクスペリエンスの一元管理により、ビジネスを成功に導きます。Forrester 社からは「市場で最もパワフルなテクノロジー」と最高の評価を受けており、77 か国にわたり 40 億以上のソーシャルコネクションを持ち、ソーシャルをビジネスの推進力に変えています。ニューヨーク市に本社を構え、世界各地の従業員は 1,200 人を超えます。Fortune トップ 50 の半分の企業を顧客にもち、ナイキ、マクドナルド、マイクロソフト、P&G、サムソンなど、1,200 ブランドを超えるグローバル企業のカスタマーエクスペリエンスを革新し続けています。またパートナーとして、Deloitte Digital、SAP、[IBM](#)と協業しています。

※1「LINE ビジネスコネクト」とは

LINE 株式会社 (本社 : 東京都渋谷区、代表取締役社長 : 出澤剛、証券コード : 3938) がアカウントの各種機能を企業向けに API で提供し、各企業がカスタマイズして活用できるサービスです。「LINE ビジネスコネクト」を活用することにより、従来の企業公式アカウントのような、LINE ユーザーへの一方通行のメッセージ配信だけでなく、特定のユーザーに対してより最適化されたメッセージを送り分けることができるようになります。さらに、ユーザーの同意のもと、企業の持つ既存のデータベースや、自社システムと LINE アカウントを連携させることで、メッセージ配信ツールとしての域を超え、顧客管理 (CRM) ツールや、業務ソリューションツールとしての利用も可能 (※) になります。

※LINE では、LINE アカウントに紐付いた各企業の顧客データを保持することはありません。

詳細は、<http://lbc.line.me/> をご覧ください。

以上

### 会社情報

Sprinklr, Inc.

本社所在地 : 29 West 35th Street 8th Floor, NY USA

創業者兼 CEO : ラジー・トーマス

主な事業内容 : エンタープライズソーシャルテクノロジー「Sprinklr」の開発および販売

スプリンクラージャパン株式会社

本社所在地 : 東京都港区六本木 4-1-25 R4 ビルディング 3F

代表取締役社長 : 八木健太

主な事業内容 : エンタープライズソーシャルテクノロジー「Sprinklr」の販売

URL : <https://www.sprinklr.co.jp>

## Sprinklr Japan News Release

### 本件のサービス利用に関するお問い合わせ

スプリングラー ジャパン株式会社  
メール : [info@sprinklr.co.jp](mailto:info@sprinklr.co.jp)  
電話 : 03-6278-8883  
担当 : 野村肇

報道に関するお問い合わせ先  
スプリングラー ジャパン株式会社  
メール : [info@sprinklr.co.jp](mailto:info@sprinklr.co.jp)  
電話 : 03-6278-8883  
担当 : 玉島・八木